

(法第28条関係)

令和6年度 事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日

特定非営利活動法人NEXTしらかわ

1 事業の成果

「女性の居場所みらいず事業」(タケダ女性のライフサポート助成プログラム)

白河市鬼越112-13において、生きづらさを抱える女性とその子どもを対象にした居場所づくり事業を実施いたしました。DV、孤独・孤立・生活困窮及びひきこもり状態の改善の支援をはじめ、生活物資の支援まで幅広く活動を行いました。

のべ148日開所、443名の居場所利用、83件の相談がありました。栃木県大田原市からの利用があるなど、広範囲に及ぶ活動となりました。令和6年度で助成期間が終了になりますが、継続に関する問い合わせが多く、女性の居場所に対するニーズが高まっている事は明らかなです。

「みらい子ども食堂」

子どもの孤食、貧困問題の課題解決並びに、課題を抱える親子の居場所となる事を目的にみらい子ども食堂を実施しました。昨年度に引き続き白河市寺小路町内会と連携し、白河市関川窪67-1「寺小路集会所」にて会食形式で子ども食堂を実施いたしました。計12回開催し、子ども326名・大人246名・計572名の利用がありました。

「NEXTステップふくしま!ダイバーシティ婚活事業」

福島県サポート事業補助金を活用し、福島県県南地域のひとり親女性を対象に、婚活のサポートプログラムを実施しました。子育て中でも場所を問わず参加できるメタバース空間でのセミナー(34名の参加)、子ども連れで参加可能なリアルセミナーを実施(75名の参加)うち交際5組の実績がありました。

「フードパントリー事業」

子ども家庭庁ひとり親等のこどもの食事等支援事業を活用し、第1期目(キッズドアごはんプロジェクト)ではのべ400世帯への配布、第2期目(全国食支援協会)では「みらいず」にて常設型フードパントリーにて200世帯への配布を実施しました。

「保護シェルター事業」

「居場所を失った人への緊急活動応援助成 第9回」を活用し、「みらいず」の遊休時間を活用し、緊急的に利用できる保護シェルター事業を実施しました。令和6年7月10日～令和7年3月31日までの263日間活動し、相談支援37件、シェルター利用25件(大人23名子ども9名)の保護を行いました。北は郡山市から南は大田原市の関係機関7団体とNW化を行い、緊急的に利用できる保護シェルターとしての仕組みを構築しました。

「ピアサポーター育成事業」

福島県地域で見守る子育て推進事業を活用し、「つながり支援ピアサポートとくしま」と連携し、当事者同士の持続可能な子育ての仕組みづくりを実施し、１６名のピアサポーターを育成しました。

「スクールグッズシェアリング事業」

みやぎから基金さなぶりファンドを活用し、学用品のシェアリングの仕組みづくりを行いました。夏休み中の８月、新入学前の２月の時期に譲渡会を開催。６００点を超える学用品が集まり、約２００点が寄贈されました。活動はコープふくしま様、連合福島白河地区連合様、矢吹町青年部様などに波及し、各地から学用品が集まっています。

２ 事業の実施に関する事項

(１) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
④地域コミュニティ醸成事業	女性の居場所みらいず	４月１日 ～３月３ １日	みらいず	６人	４４３人	３９７０
④地域コミュニティ醸成事業	みらい子ども食堂	４月１日 ～３月３ １日	寺小路集 会所	５人	５７２人	２３５０
②婚活事業	NEXTステップ ふくしま！ダイバ ーシティ婚活事業	４月１日 ～３月３ １日	福島県県 南地域	４人	１０９人	１５９４
④地域コミュニティ醸成事業	フードパントリー 事業	７月２２ 日～３月 ２７日	白河市内	１０人	６００世帯	２４０６
⑩生活環境 保全整備に 係る事業	保護シェルター事 業	７月１０ 日～３月 ３１日	みらいず	６人	５１人	２９３０
④地域コミュニティ醸成事業	ピアサポーター育 成事業	４月１日 ～２月２ ８日	白河市内	４人	１６人	９５７
④地域コミュニティ醸成事業	スクールグッズシ ェアリング	４月１日 ～３月３ １日	福島県南	６人	２００人	１３２０

(２) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	支出額 (千円)
実施なし	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし